

なお、この選挙は、昭和51年1月1日現在で調整された名簿（前年の名簿）によって投票がおこなわれることになっています。

国保 保険証の更新

三月末に配布

現在使用されている国民健康保険の被保険者証は、三月三十一日で有効期限がきれますので、新しく書きかえられます。新しい被保険者証は、三月末に区長さんを通じてみなさんの家庭に配布する予定になっています。受領された被保険者証は、記載内容に相違がないかどうかをよく確かめてください。

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

国民年金の保険料を忘れずに納めていますか。納め忘れがないかも一度確かめてみてください。将来、あなたが老令年金をうけるためには、一定年数以上保険料を納めていなければなりません。保険料の納め忘れをそのままにしておきますと、保険料を納めることができなくなり、年金を受けるために必要な資格期間(保険料を納めた期間)が足りなくなり、年金を受ける権利がなくなってしまうのです。国民年金の保険料は納期限までに必ず納めておきましょう。また、保険料を一年分まとめて納める「前納」という便利で有利な制度もありますので、ご利用ください。一年間の保険料を前納する場合は、保険料の五分五厘が差引かれます。くわしいことは年金係にお問い合わせください。



養源寺の本堂

石神山養源寺

大字石神に曹洞宗石神山養源寺があります。

養源寺は、寛文十年(一六七〇)萩原兵衛門の開基で延月良祝禪師により阿弥陀如来像を本尊として安置し、開山されたものです。

伽藍はもと石神字古屋に建立されたが、交通の事情等によって享保十一年(一七二六)にいたり、現在の地に移築したということです。新堀清兵衛氏は、この移転の際、境内地を寄付するなどの尽力があり、中興の開基となりました。

現在の本堂は、昭和四十五年改築されたものです。境内には、苔むした老梅、つつじ、山茶花などが四季に変化を添え、禅寺らしい趣きを呈しています。

ふるさとめぐり



10日前から受付ます

特に大安や休日はこみあいますのでお早目にお申し込みください。

麻の広場

健康優良児を表彰

昭和五十一年度、健康優良児の表彰式が二月十五日役場でおこなわれました。



表彰記念写真(役場前で)

春のおとずれ

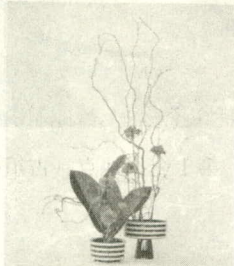
龍生派 川尻 秀雲

これは乳児および三歳児の中から健康なものを選んで、町が毎年表彰しているものです。今年は審査の結果、心身ともに健康優良児として認められた乳児八名、三歳児五名が表彰を受けました。表彰を受けたかたは次のとおりです。

氏名		保護者		住所	
関口 喜昭		喜美夫		井貝所	
大橋 聡		喜美夫		下貝所	
高須真由美		新一郎		浜下	
平山 尚喜		晴雄		行方	
瀬尾 則善		四郎		生方	
大里 美香		健一		並生	
谷仲 照美		一男		麻生	
小野沢秀和		訓明		" "	
氏名		保護者		住所	
石島 英樹		彰二		白所	
箕輪 歩		明		宇崎	
新堀 勝也		三好		石崎	
土子 貴志		明		矢神	
平山 晴美		勝美		島幡	

今月のいけ花

花材からの発想をもとに、雲龍柳のやさしそうな曲線とゴムの葉の強い面をあわせ、カーネーションで色どりをそえてみました。



雲龍柳の芽が、春のおとずれを感じさせてくれます。花材/雲龍柳、ゴム、カーネーション 花器/コンポート二個組み あわせ

火災・救急事故が発生したら!! あわてず通報

鹿行広域消防が発足してすでに三年目を迎えます。今年には例年になく寒波とともに異状乾燥が続く、各地で火災も多く発生し、尊い人命が失われています。昭和五十一年中に麻生町で発生した火災と救急の件数は、次のとおりです。

火災 九件(損害額三十七万円) 救急 一九九件(うち搬送人員一九二人)

また、火災発生を原因別にみると、たき火による火災発生が一番多くなっています。たき火の始末には充分気を付けてください。

春の交通安全運動

信号が青でもよく見て わたろうね

春の全国交通安全運動週間が四月六日より十五日まで実施されます。

麻生町青年会 会員を募集しています

三月から四月にかけては、別れと出会いの季節ともいえます。今までの友、あるいは土地と別れて、新しい友と出会い、新しい環境の中での生活が始まります。

交通事故相談

日時 三月二十三日(水) 午前十時午後三時 場所 役場第三会議室

春季大掃除週間

4月3日(月) 9日(土)

俳句

昇る陽に霧の晴れ行く春の山 赤土の香もなつかしき土筆かな 春山に木の芽草の芽あさりけり 友呼べばこだま返しぬ春の山 春の山木々に声あり匂ひあり 墓石のすきまに伸びし土筆かな

短歌

槍かこう手つきまりて七十路の 君さわかにかに黒田節舞う 在りし日を懐に浮べ逝きし妻 胸に描きて老の一人居 日が射せば裏の竹山折りに 雪落つる音鈍くひびきぬ 初ごもり嫁の作りし胡麻和を 嫗のつどいにわれは持ちゆく 松の内明け訪る人もなく 淡き陽射しの縁に衣縫う いく度か世の荒波をのり越えつ 今日八十六の春を迎えり 柳町さかん

戸籍の窓口

おめでとうございます

出生者		世帯主		住所	
吉崎 幸恵		竹 夫		富田	
藤枝真紀子		公 夫		" "	
大森 芳江		明 雄		麻生	
宮崎 茂		昌 江		" "	
永作 則雄		信 雄		" "	
飯嶋 直子		保 邦		" "	
おめでとうございます		世帯主		住所	
小山田亜也子		誠		井貝	
死亡者		年令		世帯主	
杉山 あき		68		夫 富田	
野川 しも		83		久 寿 麻生	
お見舞い申し上げます		お見舞い申し上げます		お見舞い申し上げます	
大塚三之助宅		全焼		" "	

宮内 崇成	光 男	麻生 荒井	俊雄75	孝二	麻生
新橋 清恵	稔	矢 幡	篠塚 吉治	87	昭
新橋 初江	秋 男	" "	平野 麻義	77	敏 夫
辺田 勝己	昭 雄	石 神	宮内 ふく	82	タ カ
市川奈津子	一三	根小屋 新橋	茂 81	国 昭	夫
大川 圭一	久 雄	山 野	喜一	87	敏 夫
山口 真司	源 吉	白 浜	山 野 しづ子	33	武 衛
行方 恵子	貞 男	" "	山口 よし	77	翠 川
栗又 美幸	章	崎	大原 くま	73	弘 明
千葉 祐子	勝 美	" "	辺田 テイ	71	保 宇
棚谷美由紀	一作	青 沼	矢 幡 進	62	保 岡